

# 浅井町ふれあいたより



4月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」 発行日 令和2年4月1日  
発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)  
ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」)

## 【小さな注意の積み重ね】

一宮市立浅井中小学校 校長 図師 泰洋

新入学・進級おめでとうございます。本年度も浅井4小中学校へのご支援・ご協力をよろしくお願ひします。新年度のはじめに児童生徒の保護者、地域の皆様を紹介したい記事を先日見つけましたので紹介します。それは、「娘さんを交通事故で亡くした風見しんごさんから全国の親御さんへメッセージ」という記事です。

—以下にメッセージの内容—

**小さなお子さんを持つ、お父さん、お母さんへ  
大切な命を守るために、ぜひ伝えたいことがあります。**

いつものように赤いランドセルで家を出た数分後、娘えみるは、突然天国に旅立ちました。青信号の横断歩道を渡っていた登校中のえみるは、通学時間帯は通行禁止になっているスクールゾーンを通り抜け右折してきたトラックにひかれてしまったのです。歩行者用の信号は、青だったにもかかわらず……。

みなさんは、こう思っていませんか。自分や自分の家族だけは大丈夫だと。でも、交通事故は、当事者を選んでくれません。今日、みなさんの誰かが、僕と同じ立場に立ってしまうかもしれないのです。だから、心からお願ひします。親子で通学路を調べてみてください。一緒に歩いて、危ない場所を確認し、何に注意を払うべきか、繰り返し話してください。「気をつけなきゃ」お子さんは、必ずそう思ってくれます。

事故にあってからでは、遅いのです。大切なお子さんの命を、今日も、そして明日からも、ずっと守りぬくために。小さな注意を、家族で一緒に積み重ねてほしいと思います。

風見さんは、2007年1月に、長女の「えみる」さん(当時10歳で小学校5年生)を交通事故で亡くしました。その半年後から風見さんは、かけがいのない命の大切さを訴える講演活動を始め、現在もその活動を続けています。「えみる」さんのことは「えみるの赤いランドセル 亡き娘との恩愛の記」、「さくらのとんねる二十歳のえみる」に収められています。ぜひ、読んでみてください。

学校では、繰り返し交通安全指導を実施していきますが、今後も子どもたちの安全確保に向け、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## 「浅井防犯パトロール隊」が発足しました

令和2年4月から、浅井町を安全、安心な町にするため、また子どもたちが健やかに学校生活を送るため、地域づくり協議会が主体となって「浅井防犯パトロール隊」を立ち上げました。

応募された16名のボランティアと共に、地域づくり役員が町内を巡回しますので、皆様方のご理解とご協力を宜しくお願ひ申し上げます。近くにパト車が来たらお声掛け下さい。

# お知らせとお詫び

地域づくり協議会広報部会長 野田 史郎

皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルスの感染防止のため、学校が休業、児童館、いこいの家などの施設も休館となり、社会全体で感染防止策がとられています。大きなイベント、会議等も政府からの自粛要請で中止が相次いでおります。小中学校は来賓、在校生なしの卒業式、また3月8日(日)開催予定の「いずみ祭り」は不特定多数の人が集まるから中止、児童館も休館中のため、3月の各種行事は中止となっています。例年この時期に開催している各団体の総会も、密閉した空間に多人数が集まることから開催を断念しました。このため、この「ふれあいたより」も掲載予定の事業がなくなり、スペースが空いてしまいました。そこで何を代わりに載せるか、広報部会で協議した結果、令和元年度の連区事業の中から思い出深い写真を掲載することになりました。まだまだこの状態が続くかもしれませんが、少しでも早く現在の状況が改善し、普段の生活に戻れるよう、心から祈っております。

## 令和元年度事業を写真で振り返る

令和元年度に開催された思い出ある事業を写真と共に振り返りました。



木曽川堤の桜 (3.26)



児童福祉大会の綱引き (5.5)



グラウンド・ゴルフ大会 (6.23)



親子もの作り教室 (7.24)



船つかみ大会 (8.3)



シルバー教養講座 (8.19)



浅井町民運動会 (10.6)



楽しいつどい (10.10)



浅井公民館文化祭 (11.3)



さわやかウォーク (11.17)



公民館芸能発表会 (12.8)



防災リーダー養成講座 (12.14)